

(29) 公益財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金経営状況報告書

法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金
- 2 目 的 県内の河川及び湖沼における水産資源の増殖及び水や魚に親しむ機会の提供の促進に関する事業を行い、魚の豊かな川づくりを推進し、もって本県の内水面漁業の振興及び地域の活性化に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年3月23日
(財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金設立許可年月日
平成6年3月4日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金設立登記年月日
平成6年3月7日)
- 5 基本財産 574,500,000円
出えん金 600,000,000円
鳥取県出えん金 275,000,000円
関係市町村出えん金 200,000,000円
建設業協会出えん金 100,000,000円
漁業関係団体出えん金 25,000,000円
平成29年4月1日取崩し 4,000,000円
平成30年4月2日取崩し 9,000,000円
平成31年4月2日取崩し 9,000,000円
令和2年4月2日取崩し 3,500,000円
- 6 役員等 評議員 4人 理事 4人 監事 2人
評議員 安住正治(元鳥取県漁業信用基金協会理事長)
" 小野達也(国立大学法人鳥取大学地域学部教授)
" 中前雄一郎(元小学校校長)
" 森下恵子(公益社団法人鳥取県栄養士会管理)

栄養士)

代表理事 中 田 達 彦 (日吉津村長)

業務執行理事 國 米 洋 一 (鳥取県農林水産部水産振興局長)

理 事 佐 藤 英 夫 (鳥取県内水面漁業協同組合連合会
長)

” 中 村 力 男 (一般社団法人鳥取県建設業協会専
務理事)

監 事 谷 村 定 彦 (鳥取市農林水産部長)

” 武 村 英 治 (鳥取県信用漁業協同組合連合会代
表監事)

7 職 員 3 人

8 事 務 所 鳥取市東町一丁目220番地

令和元年度事業実施状況

〈公益目的事業1：県内の河川及び湖沼における水産資源の増殖促進に関する事業〉

1 増殖促進事業

県内の内水面漁業協同組合（以下「内水面漁協」という。）が河川及び湖沼の水産資源の増殖を促進するために実施する、淡水魚介類（アユ、ヤマメ、シジミ等）の種苗の放流及び水産資源の確保のための事業（産卵場造成、カワウ被害防除等）に対し、事業費の一部を助成した。

決算額：7,820,000円

[実施状況]

- (1) 実施主体：千代川漁業協同組合
 - ・内容：アユの種苗放流、アユの産卵場造成
 - ・事業費（うち助成費）：2,746,310円（2,425,000円）
- (2) 実施主体：天神川漁業協同組合
 - ・内容：アユなどの種苗放流、産卵場造成、カワウ追払い等
 - ・事業費（うち助成費）：4,496,884円（1,335,000円）
- (3) 実施主体：日野川水系漁業協同組合
 - ・内容：アユ、ヤマメなどの種苗放流、産卵場造成、流下仔魚調査等
 - ・事業費（うち助成費）：38,945,492円（2,652,000円）
- (4) 実施主体：湖山池漁業協同組合
 - ・内容：フナの採卵・孵化放流、ウナギ稚魚などの放流、シジミ漁場清掃等
 - ・事業費（うち助成費）：759,360円（637,000円）
- (5) 実施主体：東郷湖漁業協同組合
 - ・内容：ウナギ及びフナの種苗放流、エビなどの産卵場造成、池の清掃等
 - ・事業費（うち助成費）：1,043,800円（771,000円）

〈公益目的事業2：県内の河川及び湖沼における水生動物等に親しむ機会の提供の促進に関する事業〉

2 ふれあい事業

県内の市町村、非営利団体、内水面漁協が河川又は湖沼において実施する、地元の住民を中心とした魚のつかみ取りや魚の放流等を行う下記13実施主体が実施する事業に対し、事業費の一部を助成した。

なお、当初15事業に対して助成予定であったが、2事業は中止となった。

また、市町村が実施主体の事業については、当基金からの助成金を充当（3町分：115,000円）し、民間団体等が実施主体の事業については、鳥取県からの補助金を充当（10団体分：435,000円）した。

決算額：550,000円

[実施状況]

- (1) 実施主体：鳥取市
 - ・内容：地元の園児によるヤマメの稚魚放流
 - ・事業費（うち助成費）：30,000円（15,000円）
- (2) 実施主体：八頭町
 - ・内容：地元の園児によるヤマメの稚魚放流等
 - ・事業費（うち助成費）：100,000円（50,000円）
- (3) 実施主体：若桜町
 - ・内容：園児などによるヤマメの稚魚放流
 - ・事業費（うち助成費）：450,000円（50,000円）
- (4) 実施主体：河原町あゆ祭企画実行委員会
 - ・内容：中学生以下の祭り参加者によるアユのつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：450,000円（50,000円）

- (5) 実施主体：国府フィッシングフェスタ実行委員会
 - ・内容：イベント参加者によるヤマメつり及びつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：1,206,216円（50,000円）
- (6) 実施主体：小鷲河ふる里をまもる会
 - ・内容：親子による淡水魚の生態観察会、ヤマメのつかみ取り等
 - ・事業費（うち助成費）：112,964円（50,000円）
- (7) 実施主体：佐治ふるさと祭り実行委員会
 - ・内容：祭りの来場者によるヤマメつり及びつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：119,800円（50,000円）
- (8) 実施主体：用瀬宿活性化委員会
 - ・内容：地域住民等によるヤマメつり及びつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：118,025円（50,000円）
- (9) 実施主体：大瀬区
 - ・内容：地域住民によるヤマメ及びイワナのつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：82,000円（40,000円）
- (10) 実施主体：小鹿地域協議会
 - ・内容：地域住民によるヤマメのつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：100,000円（50,000円）
- (11) 実施主体：竹田地域協議会
 - ・内容：地域住民等によるヤマメのつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：40,000円（20,000円）
- (12) 実施主体：みささ村地域協議会
 - ・内容：地域住民等によるヤマメのつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：50,000円（25,000円）
- (13) 実施主体：江府町観光協会
 - ・内容：祭りの参加者によるアユのつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：170,000円（50,000円）

〈公益目的事業3：県内の河川及び湖沼に関する水産資源の保護培養のための普及啓発に関する事業〉

3 普及啓発事業

県内の河川及び湖沼において円滑に水生動物等にやさしい生息環境づくりを推進していくため、各関係者が情報共有できる機会となる講演会を開催したほか、内水面に関する規則等を掲載した県内の主要河川水系のマップを作成することにより、水産資源の保護培養のための普及啓発を行った。

事業費総額：63,249円（マップ印刷代）

(1) 講演会の開催

「アユ産卵場造成等による資源回復へのアプローチ」について、茨城県から講師を招き、鳥取県と共同で講演会を開催した。

- ・目的：鳥取県のアユは、冷水病のまん延、カワウによる食害、河川環境の悪化等により厳しい状況におかれている。アユの資源量が低下している中だからこそ、アユにとって良い環境を整えるための方策として、各河川的环境に応じた安価で効率・効果的な産卵場造成技術を開発された、茨城県の取組事例を紹介いただくことで、技術を学び、今後の鳥取県の産卵場の造成に活かす。
- ・日時：令和元年9月3日（火）午後1時30分から午後3時25分まで
- ・場所：とりぎん文化会館2階 第2会議室（鳥取市尚徳町101-5）
- ・参加者：葉狩健一評議員長、中村力男理事、武村英治監事、岸本英夫業務執行理事、平野誠師事務所局長、中瀬書記 ほか約60名の参加者

・次 第

①開会挨拶 岸本英夫氏（鳥取県農林水産部水産振興局長、川づくり基金業務執行理事）

②調査発表「アユ資源緊急回復試験の進捗について」

発表者 田中靖氏（鳥取県栽培漁業センター研究員）

③講 演「アユ産卵場造成等による資源回復へのアプローチ」

講師 丹羽晋太郎氏（茨城県水産試験場内水面市場増養殖部主任）

④質疑応答

⑤閉 会

(2) マップの作成（2, 960部作成）

・内 容：現在基金が作成している県内の天神川及び日野川水系川マップ、湖山池マップを最新の
情報に修正し、各関係機関に配布した。

・配布先：県内の市町村、遊漁証取扱先、内水面漁業協同組合

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	645,700	162,353	483,347
基本財産受取利息	645,700	162,353	483,347
雑収益	93	117	△ 24
受取利息	93	117	△ 24
基本財産取崩収入	9,000,000	9,000,000	0
取崩収入	9,000,000	9,000,000	0
受取補助金	435,000	408,000	27,000
県補助金	435,000	408,000	27,000
経常収益計	10,080,793	9,570,470	510,323
(2) 経常費用			
事業費	10,502,162	9,303,810	1,198,352
助成費	8,370,000	7,348,000	1,022,000
給料手当	1,662,624	1,546,944	115,680
福利厚生費	258,671	210,871	47,800
旅費交通費	0	675	△ 675
通信運搬費	59,807	55,987	3,820
印刷製本費	63,249	59,988	3,261
光熱水料費	9,628	9,942	△ 314
賃借料	78,183	71,403	6,780
管理費	618,241	529,067	89,174
給料手当	415,656	386,736	28,920
福利厚生費	64,668	52,717	11,951
旅費交通費	55,150	34,375	20,775
通信運搬費	14,952	13,997	955
消耗品費	17,992	4,991	13,001
光熱水料費	2,407	2,485	△ 78
賃借料	19,546	17,851	1,695
食糧費	23,330	14,335	8,995
雑費	4,540	1,580	2,960
経常費用計	11,120,403	9,832,877	1,287,526
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,039,610	△ 262,407	△ 777,203
基本財産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,039,610	△ 262,407	△ 777,203
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,039,610	△ 262,407	△ 777,203
一般正味財産期首残高	2,505,315	2,767,722	△ 262,407
一般正味財産期末残高	1,465,705	2,505,315	△ 1,039,610
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	645,700	162,353	483,347
基本財産取崩収入	9,000,000	9,000,000	0
一般正味財産への振替額	△ 9,645,700	△ 9,162,353	△ 483,347
当期指定正味財産増減額	△ 9,000,000	△ 9,000,000	0
指定正味財産期首残高	587,000,000	596,000,000	△ 9,000,000
指定正味財産期末残高	578,000,000	587,000,000	△ 9,000,000
III 正味財産期末残高	579,465,705	589,505,315	△ 10,039,610

正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 消去	合計
	公1:増殖促進事業	公2:ふれあい事業	公3:普及啓発事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	581,130	581,130	64,570		645,700
基本財産受取利息				581,130	581,130	64,570		645,700
雑収益	0	0	0	0	0	93		93
受取利息						93		93
基本財産取崩収入	0	0	0	8,100,000	8,100,000	900,000		9,000,000
取崩収入				8,100,000	8,100,000	900,000		9,000,000
受取補助金	0	435,000	0	0	435,000	0		435,000
県補助金		435,000			435,000			435,000
経常収益計	0	435,000	0	8,681,130	9,116,130	964,663	0	10,080,793
(2) 経常費用								
事業費	8,078,611	1,067,229	1,356,322	0	10,502,162			10,502,162
助成費	7,820,000	550,000			8,370,000			8,370,000
給料手当	207,828	415,656	1,039,140		1,662,624			1,662,624
福利厚生費	32,333	64,668	161,670		258,671			258,671
旅費交通費					0			0
通信運搬費	7,475	14,952	37,380		59,807			59,807
印刷製本費			63,249		63,249			63,249
光熱水料費	1,203	2,407	6,018		9,628			9,628
賃借料	9,772	19,546	48,865		78,183			78,183
管理費						618,241		618,241
給料手当						415,656		415,656
福利厚生費						64,668		64,668
旅費交通費						55,150		55,150
通信運搬費						14,952		14,952
消耗品費						17,992		17,992
光熱水料費						2,407		2,407
賃借料						19,546		19,546
食糧費						23,330		23,330
雑費						4,540		4,540
経常費用計	8,078,611	1,067,229	1,356,322	0	10,502,162	618,241	0	11,120,403
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,078,611	△ 632,229	△ 1,356,322	8,681,130	△ 1,386,032	346,422	0	△ 1,039,610
基本財産評価損益等								
投資有価証券評価損益等								
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,078,611	△ 632,229	△ 1,356,322	8,681,130	△ 1,386,032	346,422	0	△ 1,039,610
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 8,078,611	△ 632,229	△ 1,356,322	8,681,130	△ 1,386,032	346,422	0	△ 1,039,610
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	2,505,315		2,505,315
一般正味財産期末残高	△ 8,078,611	△ 632,229	△ 1,356,322	8,681,130	△ 1,386,032	2,851,737	0	1,465,705
II 指定正味財産増減の部					0			0
基本財産運用益	0	0	0	581,130	581,130	64,570		645,700
基本財産取崩収入	0	0	0	8,100,000	8,100,000	900,000		9,000,000
一般正味財産への振替額				△ 8,681,130	△ 8,681,130	△ 964,570		△ 9,645,700
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△ 8,100,000	△ 8,100,000	△ 900,000		△ 9,000,000
指定正味財産期首残高				528,300,000	528,300,000	58,700,000		587,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	520,200,000	520,200,000	57,800,000		578,000,000
III 正味財産期末残高	△ 8,078,611	△ 632,229	△ 1,356,322	528,881,130	518,813,968	60,651,737	0	579,465,705

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金（普通預金）	3,691,946	4,459,979	△ 768,033
未収金	435,000	408,000	27,000
前払金	0	0	0
流動資産合計	4,126,946	4,867,979	△ 741,033
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金（定期預金）	578,000,000	587,000,000	△ 9,000,000
基本財産合計	578,000,000	587,000,000	△ 9,000,000
固定資産合計	578,000,000	587,000,000	△ 9,000,000
資産合計	582,126,946	591,867,979	△ 9,741,033
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,657,731	2,358,764	298,967
預り金	3,510	3,900	△ 390
流動負債合計	2,661,241	2,362,664	298,577
負債合計	2,661,241	2,362,664	298,577
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
現金預金（定期預金）	578,000,000	587,000,000	△ 9,000,000
指定正味財産合計	578,000,000	587,000,000	△ 9,000,000
(うち基本財産への充当額)	(578,000,000)	(587,000,000)	(900,000,000)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	579,465,705	589,505,315	△ 10,039,610
負債及び正味財産合計	582,126,946	591,867,979	△ 9,741,033

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 移動平均法による原価法によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金 (鳥取県信用漁業協同組合連合会)	587,000,000	578,000,000	587,000,000	578,000,000
普通預金 (鳥取県信用漁業協同組合連合会)	0	587,000,000	587,000,000	0
小 計	587,000,000	1,165,000,000	1,174,000,000	578,000,000
合 計	587,000,000	1,165,000,000	1,174,000,000	578,000,000

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金 (鳥取県信用漁業協同組合連合会)	578,000,000	(578,000,000)	(0)	-
小 計	578,000,000	(578,000,000)	(0)	-
合 計	578,000,000	(578,000,000)	(0)	-

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
平成31年度魚を育む 内水面漁業活動支援事業	鳥取県	0	435,000	435,000	0	流動資産
合 計		0	435,000	435,000	0	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	645,700
基本財産取崩収入	9,000,000
合 計	9,645,700

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 鳥取県信用漁業協同組合 連合会本店	運転資金として	3,691,946
	未収金	鳥取県	令和元年度ふれあい事業助成費として (平成31年度魚を育む内水面漁業活動支 援事業費補助金)	435,000
流動資産合計				4,126,946
(固定資産)	基本財産 預金	定期預金 鳥取県信用漁業協同組合 連合会本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益 目的事業の財源として使用している。	520,200,000
	預金	定期預金 鳥取県信用漁業協同組合 連合会本店	公益目的事業に必要な業務又は活動の用 に供する財産であり、運用益を管理費の 財源として使用している。	57,800,000
固定資産合計				578,000,000
資産合計				582,126,946
(流動負債)	未払金	日野川水系漁業協同組合に 対する未払額	令和元年度増殖促進事業助成費未払い分	2,652,000
		NTTファイナンス(株)に 対する未払額	NTT西日本等利用料(3月分)未払い分	5,731
	預り金	職員からの預り額	源泉所得税(1~3月分)	3,510
流動負債合計				2,661,241
負債合計				2,661,241
正味財産				579,465,705

附属明細書

1. 基本財産の明細

基本財産の明細については、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

令和2年度事業計画

〈公益目的事業1：県内の河川及び湖沼における水産資源の増殖促進に関する事業〉

1 増殖促進事業

県内の内水面漁業協同組合（以下「内水面漁協」という。）が河川及び湖沼の水産資源の増殖を促進するために実施する、淡水魚介類（アユ、ヤマメ、シジミ等）の種苗の放流及び水産資源の確保のための事業（産卵場造成、カワウ被害防除等）に対し、事業費の一部を助成する。

なお、この事業は、種苗放流と水産資源の確保のための事業を併せて実施することを採択条件としている。

計画助成費総額：7,820,000円

[助成計画]

実施主体	助成額
千代川漁業協同組合	2,386,000円
天神川漁業協同組合	1,355,000円
日野川水系漁業協同組合	2,671,000円
湖山池漁業協同組合	607,000円
東郷湖漁業協同組合	801,000円

〈公益目的事業2：県内の河川及び湖沼における水生動物等に親しむ機会の提供の促進に関する事業〉

2 ふれあい事業

県内の市町村、非営利団体、内水面漁協が河川又は湖沼において実施する、地元の住民を中心とした魚のつかみ取りや魚の放流等を行う下記17実施主体が実施する事業に対し、事業費の一部を助成する。

なお、この事業は、前年度中に公募し、理事会において応募のあった事業について審査・選定を行い、助成先及び助成額を決定する。

また、市町村が実施主体の事業については当基金からの助成金を充当（3町分：115,000円）し、民間団体等が実施主体の事業については鳥取県からの補助金を充当（14団体分：538,000円）する。

計画助成費総額：653,000円

[助成計画]

実施主体	助成額
鳥取市	15,000円
八頭町	50,000円
若桜町	50,000円
河原町あゆ祭企画実行委員会	50,000円
国府フィッシングフェスタ実行委員会	50,000円
小鷲河ふる里をまもる会	50,000円
佐治ふるさと祭り実行委員会	50,000円
三滝まもり隊	29,000円
用瀬宿活性化委員会	50,000円
智頭町親水公園連絡協議会	20,000円
大瀬区	25,000円
小鹿地域協議会	50,000円
高勢地域協議会	25,000円
竹田地域協議会	20,000円
みささ村地域協議会	25,000円
江府町観光協会	50,000円
日野川水系漁業協同組合	44,000円

〈公益目的事業3：県内の河川及び湖沼に関する水産資源の保護培養のための普及啓発に関する事業〉

3 普及啓発事業

県内の河川及び湖沼において円滑に水生動物等にやさしい生息環境づくりを推進していくため、各関係者が情報共有できる機会となる講演会を開催するほか、内水面に関する規則等を掲載した県内の主要河川水系等のマップを作成することにより、水産資源の保護培養のための普及啓発を行う。

計画事業費総額：65,000円

(1) 講演会の開催

内水面漁業振興の一助とするため、県外の知見を学び今後の対策に活かす講演会を、県の水産課と連携して開催する。

また、次年度事業の実施の際の参考とするため、引き続きアンケートを実施する。

(2) マップの作成（2,950部作成予定）

現在基金が作成している、県内の主要2河川2湖沼（※）における各釣り場や規則等を掲載した「マップ」を最新の情報に修正し、市町村、遊漁証取扱先、内水面漁協に無償配布する。

なお、マップは、不特定多数の方が幅広く活用できるよう当基金のホームページにも掲載する。

※作成するマップ→天神川（東郷湖舎）水系川マップ、日野川水系川マップ、湖山池マップ

収 支 予 算 書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	635	645	△ 10	
基本財産受取利息	635	645	△ 10	1年定期預金
雑収益	1	1	0	
受取利息	1	1	0	普通預金
基本財産取崩収入	11,000	9,000	2,000	
取崩収入	11,000	9,000	2,000	
受取補助金	538	494	44	
県補助金	538	494	44	ふれあい民間団体分
経常収益計	12,174	10,140	2,034	
(2) 経常費用				
事業費	11,498	10,599	899	
助成費	8,473	8,429	44	
給料手当	2,400	1,680	720	*: 共通経費
退職給付費用	24	0	24	*
福利厚生費	368	264	104	*
旅費交通費	2	5	△ 3	
通信運搬費	56	60	△ 4	*
印刷製本費	65	65	0	
光熱水料費	12	13	△ 1	*
賃借料	96	80	16	*
雑費	2	3	△ 1	
管理費	859	644	215	
給料手当	600	420	180	*
退職給付費用	6	0	6	*
福利厚生費	92	66	26	*
旅費交通費	60	60	0	
通信運搬費	14	15	△ 1	*
消耗品費	25	20	5	
光熱水料費	3	3	0	*
賃借料	24	20	4	*
食糧費	30	35	△ 5	
雑費	5	5	0	
経常費用計	12,357	11,243	1,114	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 183	△ 1,103	920	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 183	△ 1,103	920	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 183	△ 1,103	920	
一般正味財産期首残高	1,460	2,501	△ 1,041	
一般正味財産期末残高	1,277	1,398	△ 121	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	635	645	△ 10	
一般正味財産への振替額	△ 11,635	△ 9,645	△ 1,990	
当期指定正味財産増減額	△ 11,000	△ 9,000	△ 2,000	
指定正味財産期首残高	578,000	587,000	△ 9,000	
指定正味財産期末残高	567,000	578,000	△ 11,000	
III 正味財産期末残高	568,277	579,398	△ 11,121	

収支予算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 消去	合計
	公1:増殖促進事業	公2:ふれあい事業	公3:普及啓発事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	572	572	63		635
基本財産受取利息	0	0	0	572	572	63		635
雑収益	0	0	0	0	0	1		1
受取利息	0	0	0	0	0	1		1
基本財産取崩収入	0	0	0	9,900	9,900	1,100		11,000
取崩収入	0	0	0	9,900	9,900	1,100		11,000
受取補助金	0	538	0	0	538	0		538
県補助金	0	538	0	0	538	0		538
経常収益計	0	538	0	10,472	11,010	1,164		12,174
(2) 経常費用								
事業費	8,189	1,392	1,917	0	11,498			11,498
助成費	7,820	653	0	0	8,473			8,473
給料手当	300	600	1,500	0	2,400			2,400
退職給付費用	3	6	15	0	24			24
福利厚生費	46	92	230	0	368			368
旅費交通費	0	0	2	0	2			2
通信運搬費	7	14	35	0	56			56
印刷製本費	0	0	65	0	65			65
光熱水料費	1	3	8	0	12			12
賃借料	12	24	60	0	96			96
雑費	0	0	2	0	2			2
管理費						859		859
給料手当						600		600
退職給付費用						6		6
福利厚生費						92		92
旅費交通費						60		60
通信運搬費						14		14
消耗品費						25		25
光熱水料費						3		3
賃借料						24		24
食糧費						30		30
雑費						5		5
経常費用計	8,189	1,392	1,917	0	11,498	859		12,357
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,189	△ 854	△ 1,917	10,472	△ 488	305		△ 183
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 8,189	△ 854	△ 1,917	10,472	△ 488	305		△ 183
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 8,189	△ 854	△ 1,917	10,472	△ 488	305		△ 183
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	1,460		1,460
一般正味財産期末残高	△ 8,189	△ 854	△ 1,917	10,472	△ 488	1,765		1,277
II 指定正味財産増減の部								
基本財産運用益	0	0	0	572	572	63		635
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 10,472	△ 10,472	△ 1,163		△ 11,635
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△ 9,900	△ 9,900	△ 1,100		△ 11,000
指定正味財産期首残高	0	0	0	520,200	520,200	57,800		578,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	510,300	510,300	56,700		567,000
III 正味財産期末残高	△ 8,189	△ 854	△ 1,917	520,772	509,812	58,465		568,277